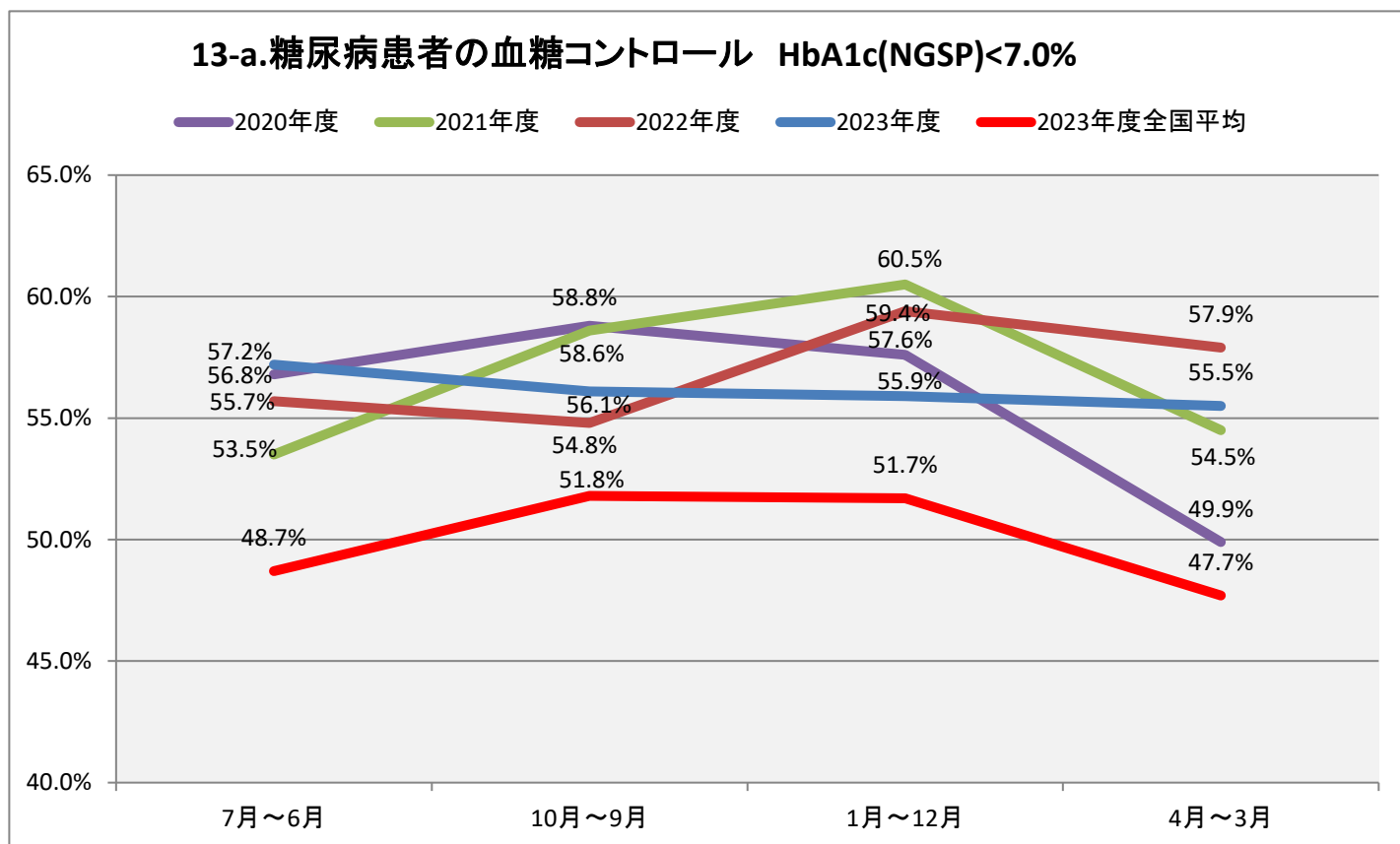


### 13-a.糖尿病患者の血糖コントロール HbA1c(NGSP)<7.0%

#### (1) 調査結果



| 調査期間       | 7月～6月 | 10月～9月 | 1月～12月 | 4月～3月 |
|------------|-------|--------|--------|-------|
| 2020年度     | 56.8% | 58.8%  | 57.6%  | 49.9% |
| 2021年度     | 53.5% | 58.6%  | 60.5%  | 54.5% |
| 2022年度     | 55.7% | 54.8%  | 59.4%  | 57.9% |
| 2023年度     | 57.2% | 56.1%  | 55.9%  | 55.5% |
| 2023年度全国平均 | 48.7% | 51.8%  | 51.7%  | 47.7% |

#### (2) 指標の説明

HbA1cは、過去2～3ヶ月間の血糖値のコントロール状態を示す指標です。糖尿病合併症、特に細血管合併症の頻度はHbA1cに比例しており、合併症を予防するためには、HbA1cを7.0%以下に維持することが推奨されています。したがって、HbA1cが7.0%以下にコントロールされている患者さんの割合を調べることは、糖尿病診療の質を判断する指標の1つであると考えられます。

#### (3) 定義

分子: HbA1c(NGSP)の最終値が7.0%未満の外来患者数  
 分母: 糖尿病の薬物治療を施行されている外来患者数